

三加和
中学校
学校たより

MIGAKIAU

13限目

11月19日(金)



む.難しい....

先週、中間テストがおり

ました。テストに向かう過程

はどうだったでしょうか？

朝や放課後に、図書館で勉強をこつこつ

と頑張っていた3年生がいたので、感動して、私も何か頑張ってみようかな、と

思って3年生と一緒にテストを受けてみました。(もちろん勉強もしたよ...)すると、まあ、**難しい**

ですね... 英語なんて単語をなめて読むのかもわからず、漢字も覚えているように

覚えていないし...。それでも得意科目は満足いく点数がとれました。そんな中、ある

3年生から『先生、理科はバツリでしょ?』と言われ、ドキッとしました。私の専門

教科が理科だからなんです、実を言うと得意なのは数学です。どちらかという

と理科は不得意です。今回も、実は満点がとれませんでした。(理科の先生に...%)

しかし、実験が面白から好きで理科の先生になりました。これは勉強の大事な

ところじゃないかな、と思います。勉強では、点数がとれること、得意なこと、好きなこと

は違っていると思います。得意ではなくても、好きだったり**興味**があることだったり、**好奇心**

がわき、知りたい、学びたいという意欲が出てくると思います。勉強に限らず、

スポーツとかでも一緒です。先日のナゴミ夢4人シンジトークで前園さんたちが言っ

たように、『好きなものならどうやったらいいか考えて取りこみ、**頑張**

れる』と思います。そのように夢中になれるものを見つけられたらいいですね。↑

また、たまたまでしょうか、家庭科のテストで『今回の家庭科の授業(家族や子どもの成長)を通して、自分自身の将来を、あなたはどのようにイメージしますか。『これからの私と家族』について自分の考えをまとめてください』という課題がありました。



そう、小学校と中学校の大きな違いは、**将来の職業選択や人生設計を**考えるところだと思います。自分がどんな仕事をしてどこに住んで、どんな家庭をつくりたいのか、どんなことをして食べていくのか、生きていくのか。そのためには何が

必要なのか。これは3年生になって急に考えても難しいので、1,2年生の頃から、

少しずつ考えてほしいと思います。昨年度、荒牧少年の進路選択の話を紹介しましたが、今回テストで、『自分が中学生の時、こんなことを考えてたなあ』という

のを書いたので紹介しておきますね。ふり返ってみると、中学の時は、当然はきりと決まっていたし、その時と今とではいろいろ違っていますが、イメージすることは

とても大事だと思います。そして、それが**3年生での進路選択の土台**となるので、

この機会にちゃんと家族でも話されてみませんか? 保護者の過去の話は子どもにとっても大きな体験になります。時間が許せばぜひ、語って下さい。

自分が家族を持って子どもを育てていくために、最低限の収入は得られる仕事に就きたい。しかし、自分の苦手なことや不得手なものであると、長続きしないので自分が望む仕事に就けるようにするために勉強を頑張っておきたい。将来はパイロットになりたいので、自衛隊に入りたいと思っているが、体が弱いので体も鍛えておきたいと思っている。もし、パイロットがダメだったら電気工事関係の仕事につきたいので工業系の道も考えている。そのためには理系科目である数学や理科の勉強を頑張っておきたい。親は自分の体が弱いので公務員を推しているが、そういう方向にも進めるように、高校はとりあえず普通科の進学校に行こうと思っている。とにかく安定した収入を得られるような仕事について、家族を養っていききたいと思う。

返信おかげすごいです!

今回も活字ありがとうございます! 何気ない日常でゴミを捨てる人を見ました。凄いなと思った自分を恥じました。当たり前にするべき事を出来ていないからです。先生の便りを見て改めて気持ちを新たにしました。

つたお内容の文を
読んでいただき
ありがとうございます!



返信用QR